年間授業計画　新様式

高等学校 令和5年度（２学年用） 教科　地理歴史　科目　日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（　１組：佐藤　）（　２組：佐藤　）（　３組：佐藤　）（　４組：佐藤　）（　５組：佐藤　）（　６組：佐藤　）

使用教科書：（ 日本史探究　東京書籍　）

教科　地理歴史　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　日本史探究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解している。 ○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かる効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，次期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察し，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。 ○考察，構想したことを効果的に説明し，それらを基に議論している。	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○よりよい社会の実現を視野に，自身との関わりをふまえて学習を振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第3章近現代社会の展開 3節両大戦間期の日本 1都市化・重工業化と生活の変化 2政党政治とデモクラシー 3国際社会のなかの日本	①この時期に生じた、産業や社会の変化の特徴を考えてみよう。 ②「護憲」という言葉は何をあらわしていたのだろうか。選挙権の拡大はなぜ行われ、また、その意義と限界は何だろうか。 ③この時期の日本外交が、国際社会のなかでめざしたものは何だったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，大衆社会の形成，アジアと欧米諸国との関係の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 3節「両大戦間期の日本」に関わる主題を基に，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大，日本の工業化の進展について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 3節「両大戦間期の日本」に関わる問いをふまえて，見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	4節第二次世界大戦と日本 1昭和恐慌と立憲政治の動揺 2中国侵略と戦時体制への移行 3戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開	①この時期の経済政策にはどのような背景があったのだろうか。そうした経済政策は、どのような結果をもたらしただろうか。 ②日本はなぜ中国での戦争を拡大したのだろうか。また、その結果、日本社会はどのような影響を受けたのだろうか。 ③第二次世界大戦が日本国民や世界の人々にあたえた影響は、それまでの戦争と何が異なっていただろうか。この戦争はどのように始まり、どのようにおわったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 4節「第二次世界大戦と日本」に関わる主題を基に，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。	○	○		7
	5節　占領と改革 1　占領と日本国憲法の成立 2　冷戦の開始と経済復興	①戦後、政治や経済、社会などの各分野でどのような改革が進められ、人々の生活はどのように変化したのだろうか。 ②国際情勢の変化は、日本の政治や経済、社会にどのような影響をおよぼしたのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係について理解している。 【思考・判断・表現】 5節「占領と改革」に関わる主題を基に，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 5節「占領と改革」に関わる問いをふまえて，見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

	6節　国際社会への復帰と高度経済成長 1　国際社会への復帰と対米協調 2　高度経済成長4節第二次世界大戦と日本	①サンフランシスコ平和条約は何を解決し、何を解決しなかったのか、考えてみよう。 ②日本の高度経済成長をささえた条件をあげてみよう。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，我が国の再出発後の政治・経済や対外関係について理解している。 【思考・判断・表現】 6節「国際社会への復帰と高度経済成長」に関わる主題を基に，戦後政治の展開，日本経済の発展について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 6節「国際社会への復帰と高度経済成長」に関わる問いをふまえて，見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	7節　アジア情勢の変化と経済大国日本 1　1970年代の国際社会と日本 2　安定成長への転換	①高度経済成長を経て経済大国となった日本が、国際社会ではたした役割について、考えてみよう。 ②高度成長はどのようにしておわり、バブル経済にいたったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，現代の政治や社会の枠組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる主題を基に，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる問いをふまえて，見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2学期	8節　新しい国際秩序と日本の課題 1　激変する世界と日本 2　21世紀の日本	①冷戦終結とその後のグローバル化の進展は、日本にどのような影響をおよぼしたのだろうか。 ②現代日本がかかえている課題は、どのように生み出されてきたのだろうか。また、人々は、そうした課題とどのように向きあってきたのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 ◎8節「新しい国際秩序と日本の課題」に関わる主題を基に，現代の世界と日本について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 ◎第4編の学習を通して見いだしたさまざまな画期などに着目して，事象の意味や意義，関係性などを構造的に整理して多面的・多角的に考察し，我が国の近現代を通した歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】 第4編「近現代の地域・日本と世界」における学習の経緯について，自身との関わりをふまえて振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○	○	○	8
	第3編近世の日本と世界 第1章近世社会の形成 1地球的世界の形成と日本 2織豊政権による全国統一 3桃山文化	①鉄砲やキリスト教が日本に伝わることで、どのような変化が生じたのだろうか。 ②織田信長・豊臣秀吉は、どのような政策によって全国統一をなしとげたのだろうか。 ③桃山文化の新しさには、どのようなものがあげられるだろうか。	【知識・技能】 中世から近世への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 第1章「近世社会の形成」の内容をまとめるとともに，時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に取り組む態度】 近世の日本と世界に関わる諸事象について，見通しをもって学習に取り組み，課題を追究しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1

	2節武家支配の広がりと国際交流 1南北朝の動乱と室町幕府の成立 2倭寇と東アジア国際交流 3室町時代の社会と経済活動 4自立する戦国大名 5室町文化	①室町幕府はどのようにして政治体制をととのえていったのだろうか。 ②倭寇の活動は、東アジア地域にどのような影響をあたえたのだろうか。 ③村落や都市の住人たちは、どのようにして生活を成り立たせていたのか、考えてみよう。 ④戦国時代はどのように始まり、戦国大名の分国統治はどのようなものだったのだろうか。 ⑤室町時代の文化の担い手や、その文化の特色について考えてみよう。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色について理解している。 【思考・判断・表現】 2節「武家支配の広がりと国際交流」に関わる主題を基に，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】 第2編「中世の日本と世界」における学習の経緯について，自身との関わりをふまえて振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○	○	○	7
3学期	第3編近世の日本と世界 第1章近世社会の形成 1地球的世界の形成と日本 2織豊政権による全国統一 3桃山文化	①鉄砲やキリスト教が日本に伝わることで、どのような変化が生じたのだろうか。 ②織田信長・豊臣秀吉は、どのような政策によって全国統一をなしとげたのだろうか。 ③桃山文化の新しさには、どのようなものがあげられるだろうか。	【知識・技能】 中世から近世への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 第1章「近世社会の形成」の内容をまとめるとともに，時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に取り組む態度】 近世の日本と世界に関わる諸事象について，見通しをもって学習に取り組み，課題を追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
						合計	
						70	